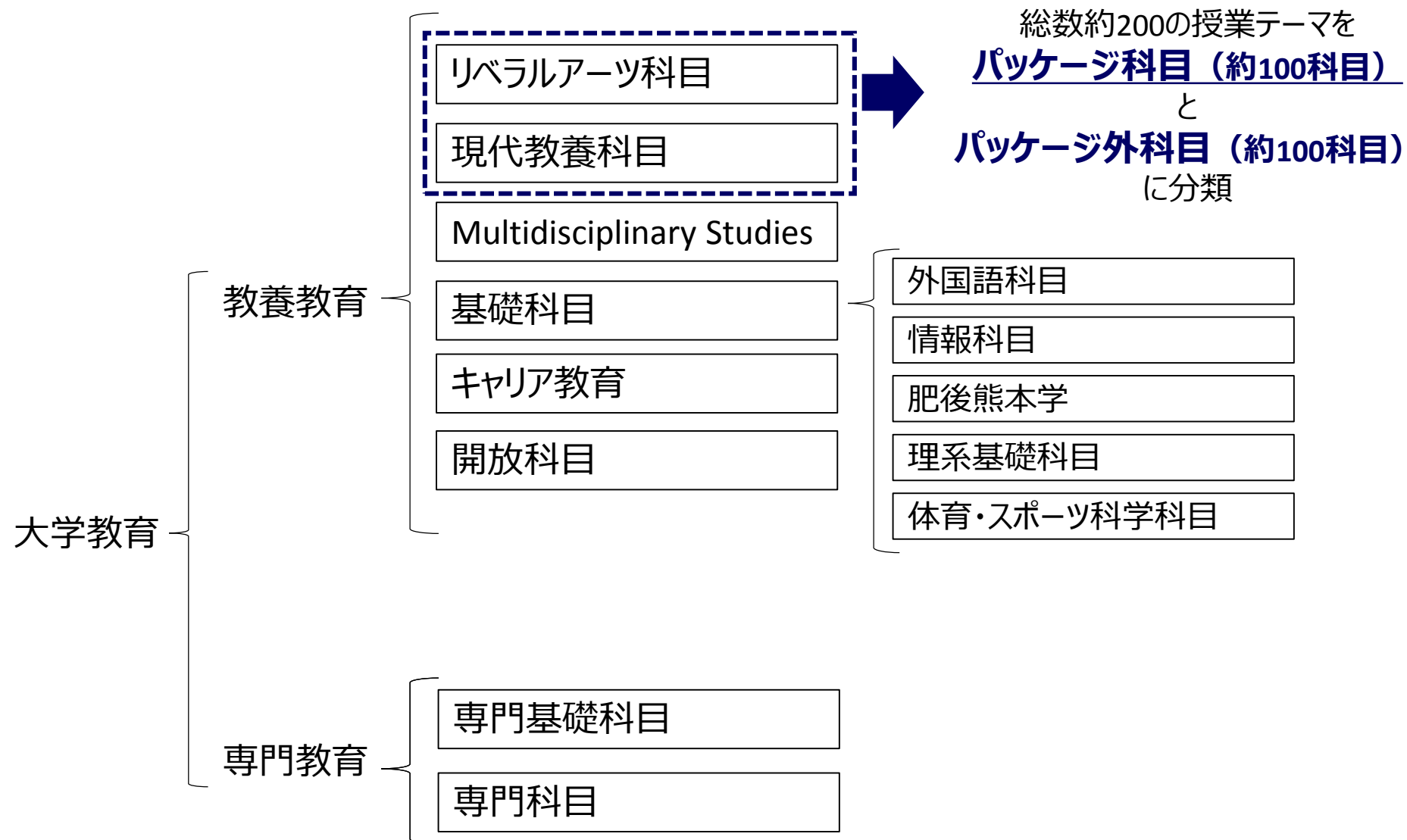


熊本大学における 科目パッケージ制

大学教育統括管理運営機構

熊本大学における教育体系



リベラルアーツ科目

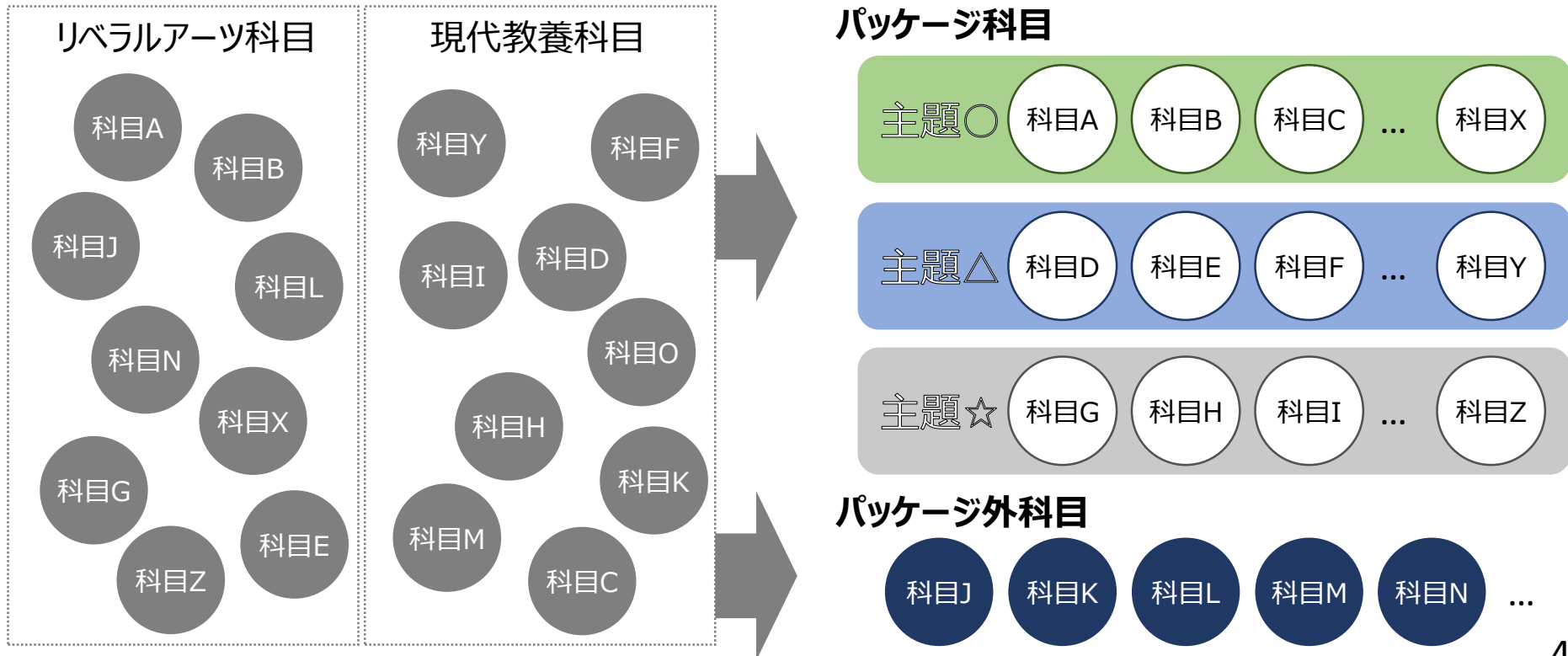
学問を体験する科目として、各学問分野の物の見方、考え方を学び、それらを用いて主体的に考える力を養う科目。

現代教養科目

学問を知り、関心を広める科目として、学問的課題や現代社会の諸課題を把握し、学問分野におけるそれらの課題へのアプローチとその成果についての知識を身に付ける科目。

パッケージ科目とは

リベラルアーツ科目と現代教養科目のうち、共有する主題ごとにパッケージ化された科目群の総称。



- 興味関心に基づきテーマを選択することができる。
- 一つの主題を多角的に捉え、深く考える力が身につく。
- 各学部の履修方針要望*に沿った履修が容易になる。
- 受講機会が保証される。

パッケージの選択

第1～第4パッケージ

**第1
パッケージ**
環境を
考える

**第3
パッケージ**
自然に
触れる

**第2
パッケージ**
命を
見つめる

**第4
パッケージ**
安全・安心に
暮らす



文学部、教育学部、法学部の学生は
第1～4パッケージの中から1つのパ
ッケージを選択する

第5～第10パッケージ

**第5
パッケージ**
人間を
探究する

**第7
パッケージ**
歴史を
探究する

**第9
パッケージ**
世界を
探究する

**第6
パッケージ**
こころを
科学する

**第8
パッケージ**
ことばを
科学する

**第10
パッケージ**
社会を
科学する



理学部、医学部、薬学部、工学部の学生は、
第5～10パッケージの中から1つの
パッケージを選択する

【2018年度 ○・○・○学部対象パッケージ】

《パッケージ番号》 ○○



概要 希望調査に記入する番号です。

キーワード : _____

選択できるパッケージ番号は、学部によって異なります。

各パッケージの「概要」や「キーワード」のほか、「授業計画書」を参考にテーマを選択しましょう。

第1ターム	第2ターム	第3ターム	第4ターム
-------	-------	-------	-------

<table border="1"> <tr><th colspan="2">授業科目名</th></tr> <tr><td colspan="2">授業テーマ</td></tr> <tr><td>学系</td><td>授業主担当者</td></tr> <tr><td>曜日時限</td><td>単位数</td></tr> </table>	授業科目名		授業テーマ		学系	授業主担当者	曜日時限	単位数	<table border="1"> <tr><td colspan="2">表の構成</td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </table>			表の構成															
	授業科目名																										
授業テーマ																											
学系	授業主担当者																										
曜日時限	単位数																										
表の構成																											
<table border="1"> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </table>							<table border="1"> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </table>							<table border="1"> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </table>							<table border="1"> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </table>						

第1タームの2単位分は必ず履修します。

第2～4タームは、必ず1単位以上履修します。

6単位以上を必ず履修します。(赤枠の例では7単位)

パッケージ科目の選択例



《パッケージ1》 3 1

【2018年度 文・法・教育学部対象パッケージ】

私たち21世紀市民が目指すのは、人類の持続可能な発展です。世界各地で問題になっている大気汚染や海洋汚染など**自然環境**の問題はもちろんのこと、私たちを取り巻く**社会環境**にも目を向けると、実にたくさんの取り組むべき課題が横たわっていることに気づきます。本テーマでは、自然科学だけでなく人文科学の視点からも環境について学ぶことで将来の**持続可能な社会**の在り方について考えます。

キーワード：自然環境、社会環境、持続可能な社会

第1ターム	第2ターム	第3ターム	第4ターム
-------	-------	-------	-------

生物の世界f	
海と生命	
自然・生命	瀧尾 進
月4	1単位

物理学入門h	
生物物理概論	
自然・生命	小澄大輔
月4	1単位

現代教育について考えるa	
障害者と教育	
人文・社会	古田弘子
月4	1単位

現代教育について考えるb	
持続可能な社会づくりと教育	
人文・社会	宮瀬美津子
月4	1単位

物理学入門f	
天文学概論	
自然・生命	高橋慶太郎
木4	1単位

化学と環境b	
健康と化学	
自然・生命	大平慎一
木4	1単位

地球環境科学の最前線e	
地球を巡る大気と水1	
自然・生命	小島知子
木5	1単位

地球環境科学の最前線f	
地球を巡る大気と水2	
自然・生命	小島知子
木5	1単位

- ✓ 第1ターム2科目履修
- ✓ 各ターム1単位以上履修
- ✓ 合計6単位以上履修

暮らしと化学E	
自然の中の化学物質	
自然・生命	西野 宏
木4	2単位

履修にあたっての注意事項

- 第1タームに開講される2単位分の授業テーマは、必ず履修すること。
- 第2～4タームでは、必ず1単位以上履修すること。
- 全10単位分の授業テーマのうち、6単位以上を必ず履修すること。ただし、最低6単位の条件を満たす限り、事前に履修を取りやめてパッケージ科目以外の選択科目を履修することもできるが、受講者が多数の場合、抽選により履修できない場合がある。
- 初回の授業から必ず出席すること。